

2025～2027年度中期経営計画 単年度評価

2025年度実績評価

株式会社 日本貿易保険

2026年6月

- 2025年2月の第24回評価委員会で決定した評価方法に従い、2025-2027年度中期経営計画の単年度評価を実施する。
- 単年度の業績評価は、5段階評価(S,A,B,C,D)とする。
- 単年度評価の最小単位は大項目(全12項目)とする。
- 各柱の評価は、柱内の大項目の評価平均点に相当する評価とする。柱I及び柱Ⅲについては、各柱の定量的目標を達成した場合は、ノッチ調整を行う。
- 総合評価は、各柱の評価を評価点に換算した後、柱ごとのウェイトを乗じた値の合計値に相当する評価とする。

柱	計画	ウェイト
柱 I	貿易保険を通じた安心の提供と政策実現への貢献	50%
柱 II	統合的リスク管理の高度化とコンプライアンスの推進	25%
柱 III	これからのNEXIを支える経営基盤の強化・拡充	25%

【評価にあたっての留意点】

- 評価対象の事業年度において、業務遂行に重大な支障をきたし、当社の信頼を著しく棄損させるような事案が発生した場合(例: 2020年度の法令違反)、総合評価の下方修正を検討する。
- 評価にあたっては、当年度の事業環境等を加味する。
- 本評価基準は、中期経営計画の改定に応じて、適宜見直す。

- 5段階評価の区分及び評価基準は以下のとおり。

評価	評価点	目標達成度
S	5	特に優れている
A	4	優れている
B	3	標準(目標どおり実施)
C	2	標準を下回る
D	1	標準をかなり下回る

評価	評価点	評価点の範囲
S	5	4.5以上
A	4	3.5以上~4.5未満
B	3	2.5以上~3.5未満
C	2	1.5以上~2.5未満
D	1	1.5未満

- 柱I及び柱IIIについては、以下の定量的目標を達成した場合は、柱ごとの評価点のノッチ調整を行う。なお、柱Iについては、①又は②の目標のうち1つ以上達成し、③も合わせて達成している場合に、定量的目標を達成したものとする。

柱	定量的目標	目標値
柱I	①引受金額	前年度実績比1%増
	②利用者数	前年度実績比1%増
	③顧客アンケート	全体評価90%以上
柱III	職員満足度調査アンケート	NEXIで働くことへの満足度 80%以上 (「大いに満足している」と「ある程度満足している」の合計)

総合評価



表. 総合評価の内訳

柱	計画	評価(評価点)	ウェイト
柱Ⅰ	貿易保険を通じた安心の提供と政策実現への貢献	S(5)	50%
柱Ⅱ	統合的リスク管理の高度化とコンプライアンスの推進	A(4)	25%
柱Ⅲ	これからのNEXIを支える経営基盤の強化・拡充	S(5)	25%
各柱の評価にウェイトをかけた評価値		S(4.8)	—

総合評価

【計算根拠】

柱	大項目数	平均値	評価 (評価点)	ノッチ アップ	⇒	5段階 評価	ウェイト	ウェイト 調整後
柱Ⅰ. 貿易保険を通じた安心の提供と 政策実現への貢献	5	4.6	S (5)	なし	⇒	S (5)	50%	2.5
柱Ⅱ. 統合的リスク管理の高度化と コンプライアンスの推進	3	3.7	A (4)	—	⇒	A (4)	25%	1.0
柱Ⅲ. これからのNEXIを支える 経営基盤の強化・拡充	4	3.5	A (4)	あり	⇒	S (5)	25%	1.3



柱	ノッチアップ項目	実績	ノッチアップ 調整
柱Ⅰ ※	①引受金額 前年度比1%増 (目標値:7兆6,784億円)	8兆3,678億円 (目標対比+9.5%)	なし
	②利用者数 前年度比1%増 (目標値:1,108社)	1,075社 (増減率:△3%)	
	③顧客アンケート 全体評価90%以上 (ヘビーユーザー200社の総合評価)	87.6% 未達成(△2.4%)	
柱Ⅲ	職員アンケートの「満足度」80%以上	86.9% 達成(+6.9%)	あり

※ ①又は②のいずれかを達成し、かつ③を達成した場合、定量目標達成とする。

評価点合計	総合評価
4.8	S

評価	評価点	評価点の範囲
S	5	4.5以上
A	4	3.5以上~4.5未満
B	3	2.5以上~3.5未満
C	2	1.5以上~2.5未満
D	1	1.5未満

総合評価

【評価の概要】

- 総合評価は、3つの柱の評価にウェイトを反映して合算し、S評価(評価点4.8)となる。

【柱Ⅰ.貿易保険を通じた安心の提供と政策実現への貢献】

- 2025年度の引受実績は株式会社化以降最大額の8兆3,678億円。2025年度目標(2024年度実績+1%)7兆6,784億円に対して+9.5%。特に融資保険は8,898億円の引受を行い、株式会社化以降3番目の高水準。
- LEADイニシアティブにおいては、2025年度末までに1兆円の案件組成を行う目標に対し、約1兆555億円を達成。
- 2025年度末の責任残高は前年度比+4.7%の16.2兆円。
- 2025年度の保険利用者数は、1,075社。年度目標1,108社に対する達成率97%。
- 中堅企業支援強化のため「中堅企業支援パッケージ(U2000)」を4月から提供開始し、計7件の案件が成約。
- 米国政府による関税引上げ措置に対し、当該措置による損失を輸出保険のカバー対象とすること等を迅速に発表。
- 日米戦略的投資イニシアティブ遂行に向け、タスクフォースの設置及び日米投資支援部の新設等を行い、同イニシアティブに基づく第一陣のプロジェクトの保険引受に向けて関係省庁・機関と連携して対応。

【柱Ⅱ.統合的リスク管理の高度化とコンプライアンスの推進】

- 統合的リスク管理基本方針に基づき、重要リスクの特定・評価やストレステスト、ALM^{*1}を実施。「保険引受リスク」、「資産運用・流動性リスク」、「オペレーショナルリスク」について統合的管理を継続実施。
- コーポレートガバナンス委員会を通じたコンプライアンスの強化、業務モニタリング委員会による業務品質向上・業務上ミス抑制。
- BCP体制の強化のために本店・大阪支店・シンガポール支店の移転を決定し、大阪・シンガポール支店の移転を完了。

【柱Ⅲ.これからのNEXIを支える経営基盤の強化・拡充】

- 2025年度職員満足度アンケートでは、満足度86.9%と設問開始以来の最高値を記録し、目標(80%以上)達成・ノッチアップ有。
- 日本政府・在外公館等との連携による効果的な損失防止・回収活動を実施。2025年度の回収額は株式会社化以降最高額。
- ペーパーレス化促進(印刷枚数は前年度同期比27%減)
- 生成AI利活用や、RPA・VBA導入により業務合理化・効率化を推進(自動化ツール37件作成、1,395時間の業務時間削減)。

*1 Asset Liability Management の略語。資産と負債の双方を一元的に総合管理するリスク管理の手法。

柱 I . 貿易保険を通じた安心の提供と政策実現への貢献

評価
S(5)

表. 評価の内訳

大項目	ノッチ調整	評価(評価点)
(1) 我が国企業の海外における様々な事業活動に対する幅広い積極的な支援	—	S(5)
(2) 貿易保険の利用拡大を通じた中堅・中小企業の海外展開支援	—	S(5)
(3) 主要政策の実現及び社会的課題の解決に資する貢献への取組	—	S(5)
(4) 商品・制度の充実及びその他の貿易保険サービスの向上	—	A(4)
(5) 社会的課題への取組に関する情報公開の推進と 貿易保険の認知度向上・利用促進のための広報戦略強化	—	A(4)
平均点		S(4.6)
ノッチアップ項目 <small>※①又は②のいずれかを達成し、かつ③を達成した場合、定量目標達成とする。</small>	① 引受金額 毎年1%増 ② 貿易保険「利用者」数 1%増 ③ 全体評価90%以上	達成(目標対比+9.5%) 未達成(増減率:△3%) 未達成(△2.4%)
評価	なし	—
		S(5)

柱II. 統合的リスク管理の高度化とコンプライアンスの推進

評価
A(4)

表. 評価の内訳

大項目	ノッチ調整	評価(評価点)
(1) 保険引受リスクへの対応	—	A(4)
(2) 資産運用・流動性リスクへの対応	—	B(3)
(3) オペレーショナルリスクへの対応及びコンプライアンスの推進	—	A(4)
平均点		A(3.7)
評価		A(4)

柱III. これからのNEXIを支える経営基盤の強化・拡充

評価
S(5)

表. 評価の内訳

大項目		ノッチ調整	評価(評価点)
(1) これからのNEXIの挑戦を支える人的基盤の強化と組織風土の醸成		—	B(3)
(2) 業務インフラとしてのITシステムの安定的稼働を実現するための基盤強化		—	B(3)
(3) 業務の効率化・合理化に向けたAIなどのITツールの積極的な導入と活用		—	A(4)
(4) 積極的な損失防止活動への支援及び回収活動を通じた財務基盤の強化		—	A(4)
平均点			A(3.5)
ノッチアップ項目	職員アンケート(NEXIで働くことへの満足度 80%以上)	あり	S
評価			S(5)